

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他有価証券・・・時価をもって計上している。
- (2) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	363,370	0	0	363,370
投資有価証券	993,305,380	57,804,210	0	1,051,109,590
小 計	993,668,750	57,804,210	0	1,051,472,960
特定資産				
特定資産預金	379,370	0	0	379,370
投資有価証券	39,375,600	0	794,200	38,581,400
小 計	39,754,970	0	794,200	38,960,770
合 計	1,033,423,720	57,804,210	794,200	1,090,433,730

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
普通預金	363,370	(0)	(363,370)	(0)
投資有価証券	1,051,109,590	(850,725,992)	(200,383,598)	(0)
小 計	1,051,472,960	(850,725,992)	(200,746,968)	(0)
特定資産				
特定資産預金	379,370	(0)	(379,370)	(0)
投資有価証券	38,581,400	(0)	(38,581,400)	(0)
小 計	38,960,770	(0)	(38,960,770)	(0)
合 計	1,090,433,730	(850,725,992)	(239,707,738)	(0)